

## 「本の寺子屋」開校に寄せて



### 辻井 喬

*Takashi Tsujii*

(詩人・小説家・(公)日本文藝家協会副理事長・(社)日本ペンクラブ理事)

#### 人生の寺子屋

本当の図書館は、ただ本を読む場所ではなく、昔の寺子屋のように、そこで人生について語り合い学ぶ場所であって欲しいと思います。図書館がその意味で地域の人々の集まる場所になった時、文化は栄え、わが国はGDPの数値に頼らない充実した国家になるに違いありません。これは新しい幸福の出現です。



### 永井 伸和

*Nobukazu Nagai*

(NPO法人 本の学校理事長・今井書店会長)

#### 塩尻市立図書館の挑戦にエール!

高度情報化、国際化の波に、地域が音も無く崩れつつあります。

大きな潮の変わり目に、自立した市民と地域を育む、大学、図書館、書店、各種教育・文化施設の協力は不可欠です。知の地域づくりへの夢をともにできることに感謝し、エールをおくります。



### 熊沢 敏之

*Fushiyuki Kumasawa*

(興筑摩書房代表取締役社長)

#### 「本の寺子屋」開校に寄せて

えんぱーく。素敵な命名の図書館が7万人弱の市を活性化してきました。充実した開架の放つ美しさ。読書も談笑も享受する若者たち。でも、ハードウェアの提供だけ? 「本の寺子屋」は読者と著者・出版社とを結び、もうひとつの知の媒介の試みです。創造的発信に注目!——本の未来がいま、この場所から開かれようとしています。



### 常世田 良

*Ryo Kotayoda*

(立命館大学文学部・(社)日本図書館協会理事)

#### 本の寺子屋=知の寺子屋

書店、出版社、図書館など「知の拠点」を結びつけて、文化の創造、発信を行い、そのことを通じて地域の多様な発展を実現しようとする企てに敬意を表します。

市民交流センターのコンセプト「知恵の交流を通じた人づくりの場」にも沿うとともに、歴史上交通の要衝、文化の行交場所であった塩尻らしい事業です。成果に期待いたします。

- 主催 塩尻市・塩尻市教育委員会
- 企画 長田 洋一 (編集者・元河出書房新社「文藝」編集長)
- 顧問 辻井 喬・永井 伸和・熊沢 敏之・常世田 良
- 後援 塩尻書店組合・長野県出版協会  
長野県図書館協会・信州大学・松本大学
- 協賛 朝日新聞松本支局・信濃毎日新聞社・市民タイムス  
中日新聞社・長野日報社・毎日新聞松本支局  
松本平タウン情報・読売新聞長野支局  
エルシーブイ(株)・テレビ松本ケーブルビジョン  
abn長野朝日放送・NBS長野放送  
NHK長野放送局・SBC信越放送・TSBテレビ信州  
(株)郷土出版社・日本ハイコム(株)

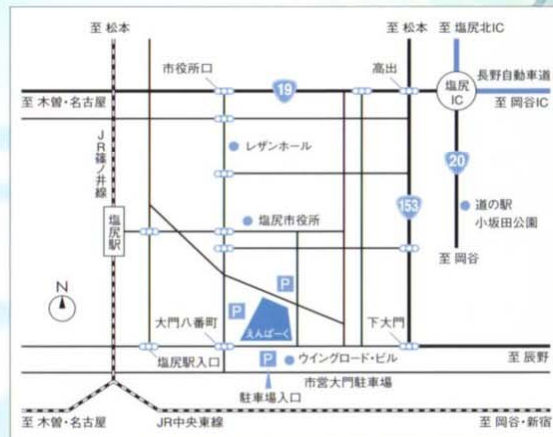
※後援、協賛いただける団体、企業等を募集しています。

#### 連絡先

塩尻市立図書館 〒399-0736 塩尻市大門一番町12-2 えんぱーく内  
TEL 0263-53-3365 FAX 0263-53-3362  
E-mail: tosho@po.city.shiojiri.nagano.jp

#### 交通案内

- 電車: JR塩尻駅下車。東口(正面口)から徒歩 約8分。
- 車 : 長野自動車道 塩尻ICから約8分。  
駐車場は、市民交流センター平面駐車場及び連絡通路でつながった「市営大門駐車場」をご利用ください。



信州しおじり

# 本の寺子屋

塩尻市立図書館



# 信州しおじり 本の寺子屋

## 趣旨

「信州しおじり 本の寺子屋」は、塩尻市立図書館が中心となって、生涯読書を推進するために設置するものです。

原型は、地域の人々の生涯学習と出版業界人の研修の場として、1995年に今井書店グループが鳥取県米子市に開設した「本の学校」にあります。

本事業は、その精神を受け継ぐと共に、塩尻市が出版王国と言われる信州に所在し、日本の出版文化に偉大な軌跡を残した筑摩書房の創設者、古田晃の生誕の地であることに鑑み、講演会、講座等のさまざまな事業を通じて、「本」の可能性を考える機会を広く提供するものです。

本は、著者から出版社、書店を経て、読者へと届けられます。一方、図書館は、保存という目的をもって、多種多様な本を収集・提供することで、出版文化の一翼を担っています。

活字離れと言われる昨今の状況に対して、著者、出版社、書店、図書館などが連携して本の魅力を発信し、出版文化の未来に寄与するために、図書館を「本の寺子屋」とし、読者も含めてここに集う人々の知恵の交流を促すことで、地方発の文化の創造と発信に挑戦したいと考えております。

皆様のご支援、ご参加をお願いいたします。

## テーマ

### 「本」の可能性を考えたい

「信州しおじり本の寺子屋」は、2012(平成24)年7月29日(日)に開校します。年間を通して本の魅力を発見し、本の可能性を考えるためのさまざまな講演会や講座、企画展などを開催します。今年度は、次の講演会等を企画していますのでお気軽にご参加ください。

科目	7/29
	<b>本の寺子屋開校式 講演会</b> 佐高 信さん(評論家) 演題「本が変える風景」
	July
8/7	<b>講座</b> 〔主催：長野県図書館協会〕 「司書教諭と学校司書の協働」 遊佐 幸枝さん(東京純心女子中学校・高等学校専任司書教諭)ほか
25	<b>講演会</b> さいとうしのぶさん(絵本作家) 演題「さいとうしのぶの絵本ワールド」 ワークショップ「自分の名前で絵本を作ろう」
27	<b>講座</b> 中山 玲子さん(日野市立図書館障害者サービス担当・視覚障害者) 演題「できることから始めよう 図書館の障害者サービス」
August	
	9/24
	<b>講演会</b> 根本 彰さん(東京大学大学院教育研究科教授) 演題「『理想の図書館像』を考える」
	September
10/28	<b>講演会</b> 色川 大吉さん(歴史家、東京経済大学名誉教授) 演題「自費出版の本について」
30	<b>講座</b> 小林 隆志さん(鳥取県立図書館支援協力課長) 演題「住民に必要と認知される図書館になるために」
October	
	11/10
	<b>講演会</b> 「古田晃記念館文学サロン」 藤原 成一さん(元読書書房取締役・元日本大学教授) 演題「古田さんから学ぶこと ～古田さんから受けたさまざまな「教え」について～」
November	
	12/2
	<b>講座</b> データベース活用講座 日経テレコン21・第一法規法情報総合データベース
December	
	1/27
	<b>朗読会</b> 谷川 俊太郎さん(詩人)
	January

2/15	<b>講座</b> (読み聞かせ講座) 大井むつみさん(日本こどもの本研究会) 演題「読み聞かせ いろはのい」(初級編)
16	演題「読み聞かせ いろはのろ」(中級編)
February	

3/9	<b>講演会</b> 秋本 敏さん(日本図書館協会研修事業委員会委員長・元ふじみ野市立図書館長) 演題「市民の暮らしを支える図書館の力」
March	

※各事業の詳細は、個別に発表します。詳しくは、塩尻市立図書館までお問い合わせください。

7/24～8/26	<b>企画展等</b> 「山中桃子原画展」
8/10	山中桃子さんトークショー・サイン会

9/30	<b>書評合戦</b> ビブリオバトル 「もっとも読みたいと思われた本はどれだ!」
------	--

10/30～11/25	<b>「石井鶴三宛書簡展」</b> 共催：信州大学
-------------	---------------------------

11/27～1/27	<b>「『手塚治虫を装丁する』展」</b> 共催：日本図書館設計家協会
------------	-------------------------------------

### 2013(平成25)年度の予定講師

※ご賛同いただいている一部の皆さんをご紹介します。

<b>講演会</b>	松本 健一さん(評論家、麗澤大学教授) いせ ひでこさん(画家・エッセイスト) 柳田 邦男さん(ノンフィクション作家) 池内 紀さん(ドイツ文学者・エッセイスト)
------------	--

<b>講座</b>	常世田 良さん(立命館大学) 竹内 利明さん(電気通信大学) 齋藤 誠一さん(千葉経済大学) 森 一郎さん(信州大学附属図書館)
-----------	---

<b>企画展</b>	いせ ひでこ原画展 装画の力展
------------	--------------------